TOA

操作説明書

スマートコングレスシステム
CN-2000 シリーズ

マイクロホンユニット	CN-2100
ボタン付マイクユニット	CN-2110
ラインマイクユニット	CN-2120
モニタスピーカユニット	CN-2130
議長ボタンユニット	CN-2140
メッセージユニット	CN-2150
議長ユニット	CN-2500
参加者ユニット	CN-2520

このたびは、TOA スマートコングレスシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの操作説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目　次

コンピュータ動作異常時の対応 …… 3

マイクロホンユニット CN-2100 …… 4

ボタン付マイクユニット CN-2110 …… 5

ラインマイクユニット CN-2120 …… 6

モニタスピーカユニット CN-2130 …… 7

議長ボタンユニット CN-2140 …… 8

メッセージユニット CN-2150

- 議長席の場合 …… 9
  - 議長席の通常時の表示（発言者名表示の場合） …… 9
  - 議長席の通常時の表示（発言要求者名表示の場合） …… 9
  - 発言要求取消のしかた …… 10
  - 発言取消のしかた …… 11
  - 投票のしかた …… 12
- 演壇の場合 …… 13
  - 発言中の表示 …… 13
  - 議長優先発言中の表示 …… 13
- 議員席／理事席の場合 …… 14
  - 発言中の表示 …… 14
  - 発言要求中の表示 …… 14
  - 議長優先発言中の表示 …… 14
  - メッセージの表示 …… 14
- 電子式投票のしかた …… 15

議長ユニット CN-2500 …… 16

参加者ユニット CN-2520 …… 17

録音機

- カセット式録音機 AR-71B/72 …… 18
  - 取り扱い上のご注意 …… 18
  - 会議開催前 …… 18
  - 会議開催中 …… 18
  - 会議終了後 …… 18
- メモリーカード式録音機 PMD560/570、DN-F650R …… 19
  - 取り扱い上のご注意 …… 19
  - 会議開催前 …… 19
  - 会議開催中 …… 19
  - 会議終了後 …… 19

故障かなと思ったら …… 20

コンピュータ動作異常時の対応

マイク選択操作ができないなどの状況になった場合は、

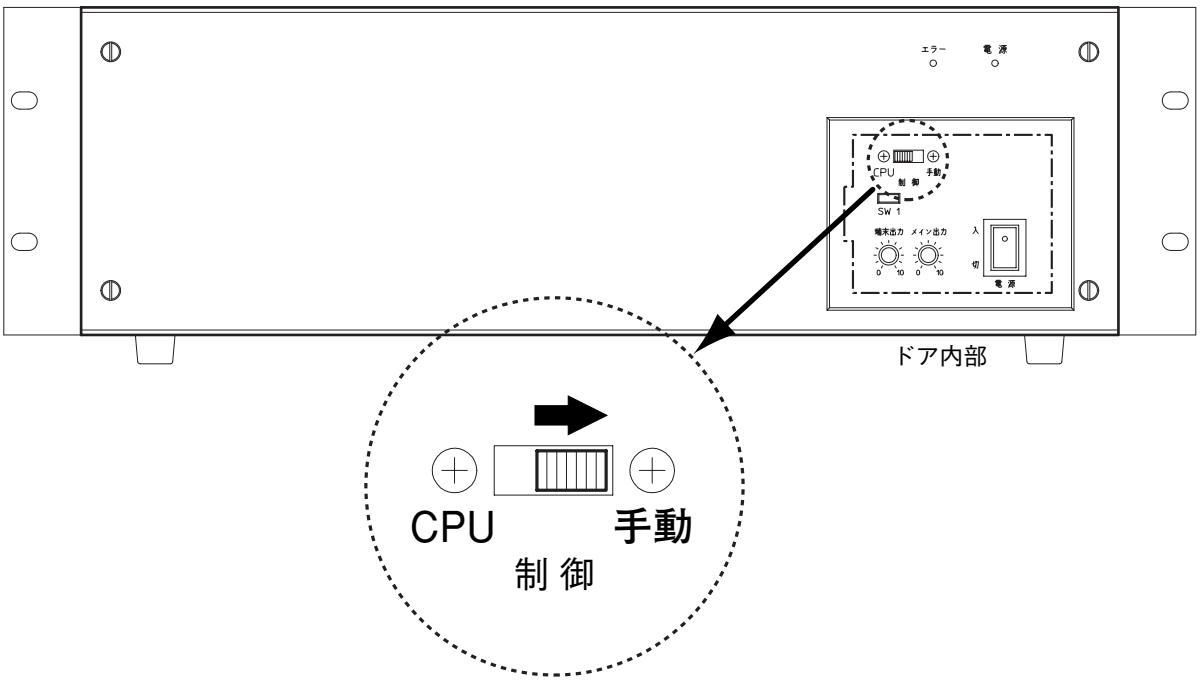
1. 中央制御ユニット前面、右側のドアを開けます。

2. ドア内の制御スイッチを「手動」側に切り換えます。

以上の操作によって、議長マイクと演壇マイクだけが常に「オン」の状態になりますので、議員や理事の方々の発言は、演壇マイクを使用するように指示してください。

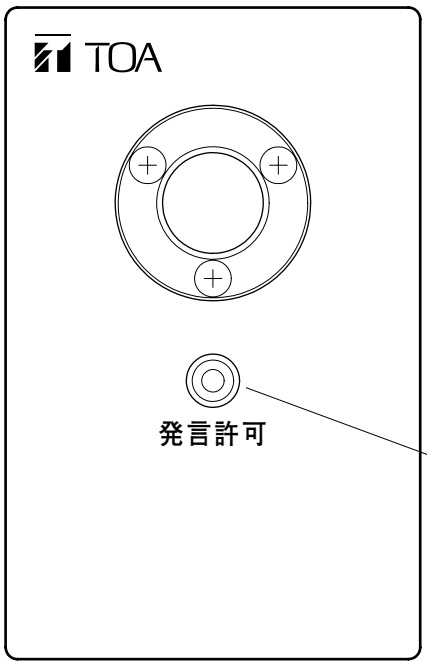
会議終了後は、速やかにメンテナンス業者に連絡するようお願いします。

中央制御ユニット　前面部



ご注意 議長ユニット CN-2500、参加者ユニット CN-2520（ ☞ P. 17、18）を議長席と演壇でお使いの場合は、ここでの対応ができません。

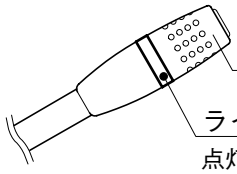
マイクロホンユニット CN-2100



発言許可表示灯

点灯時：発言できます。（マイクロホンがオンです。）
消灯時：マイクロホンがオフです。

マイクロホン

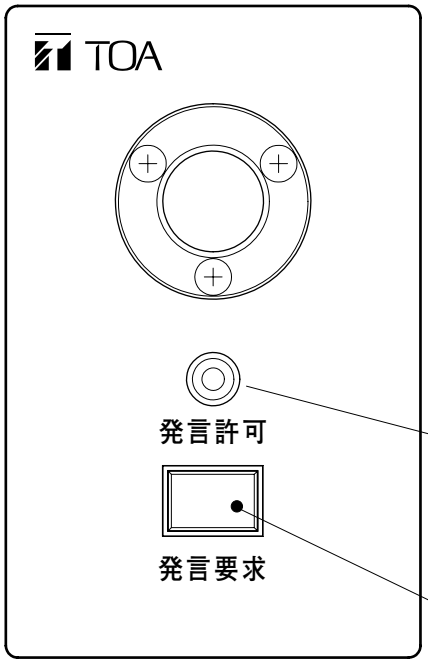


マイク部

ライトリング

点灯時：マイクロホンがオンです。
消灯時：マイクロホンがオフです。

ボタン付マイクユニット CN-2110



発言許可表示灯

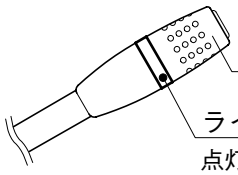
点滅時：発言要求中です。（マイクロホンがオフです。）
点灯時：発言できます。（マイクロホンがオンです。）
消灯時：マイクロホンがオフです。

発言要求ボタン

発言したいときに押します。
↓
発言許可表示灯が点滅します。
（発言要求中です。）
↓
発言許可表示灯が点灯すれば
マイクロホンがオンになり
発言できます。

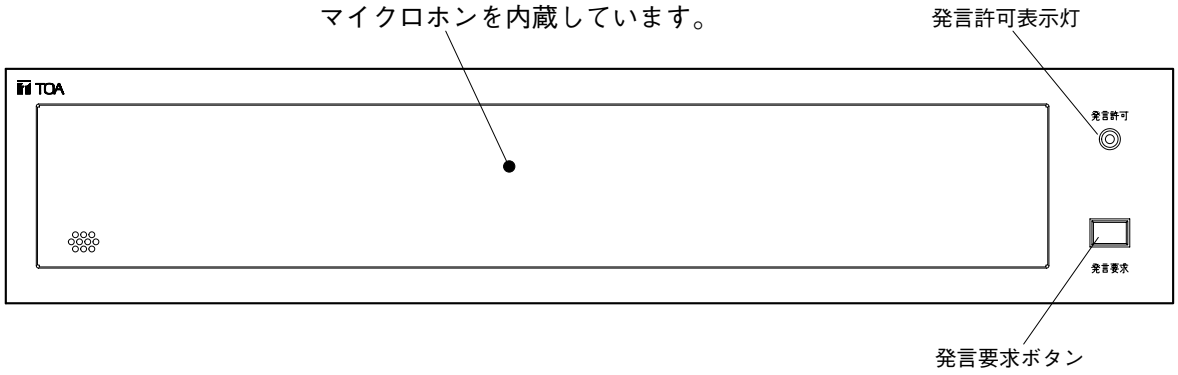
※発言要求中に押すと発言許可
表示灯が消灯して、要求を取
り消すことができます。

マイクロホン



点灯時：マイクロホンがオンです。
消灯時：マイクロホンがオフです。

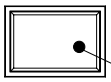
ラインマイクユニット CN-2120



発言許可

発言許可表示灯

点滅時：発言要求中です。（マイクロホンがオフです。）
点灯時：発言できます。（マイクロホンがオンです。）
消灯時：マイクロホンがオフです。



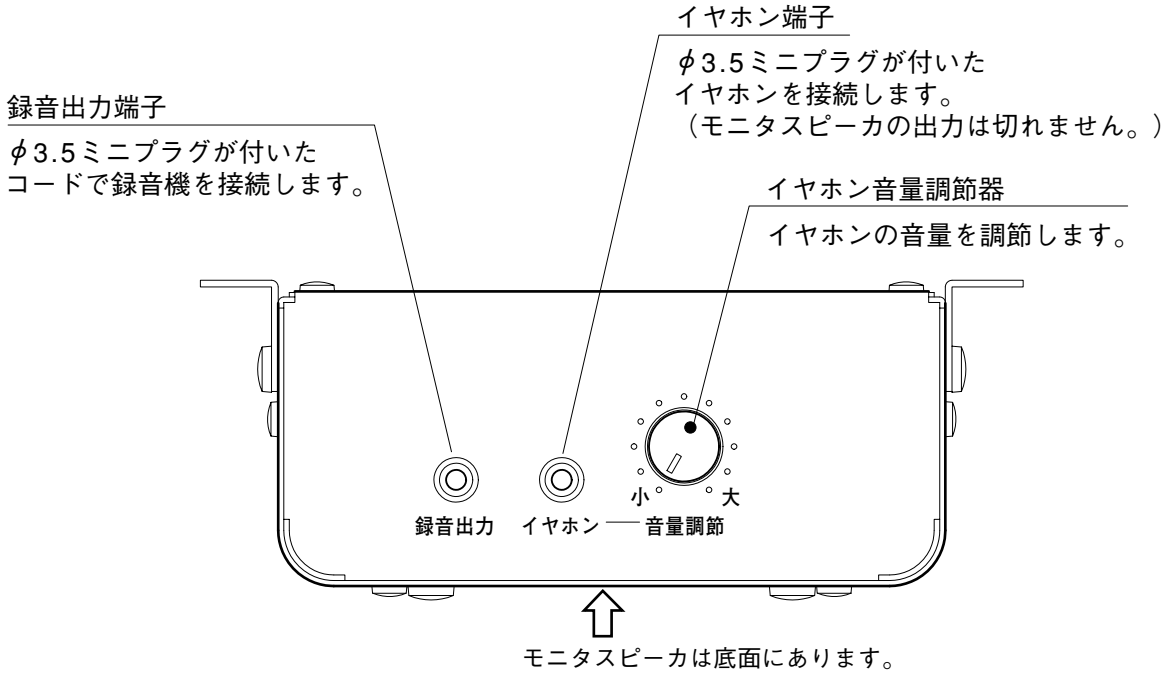
発言要求

発言要求ボタン

発言したいときに押します。
↓
発言許可表示灯が点滅します。
（発言要求中です。）
↓
発言許可表示灯が点灯すれば
マイクロホンがオンになり
発言できます。

※発言要求中に押すと発言許可表示灯が消灯して、
要求を取り消すことができます。

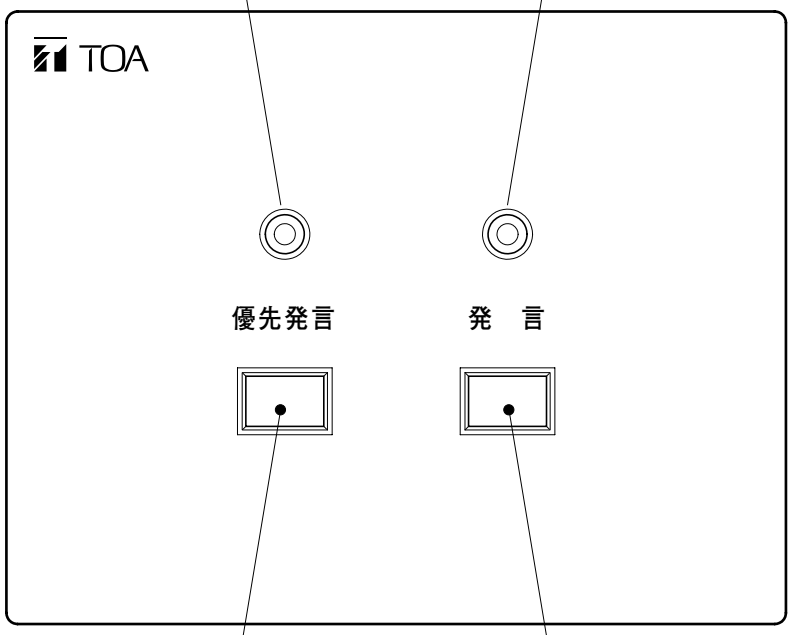
モニタスピーカユニット CN-2130



ご注意

- 自席で発言中は、ハウリング防止のためモニタスピーカから音声を聞くことができません。
- 近隣席の参加者が発言中は、ハウリング防止のためモニタスピーカから音声を聞くことができない場合があります。

議長ボタンユニット CN-2140



ご注意

- 通常は、議長発言ボタン（右側）を押して発言してください。
- 他の発言中のマイクをオフにする場合は、議長優先発言ボタン（左側）を押して発言してください。

メッセージユニット CN-2150

本機は、設置されている席（議長席、演壇、議員席、理事席）によって表示および操作の内容が異なります。

■ 議長席の場合

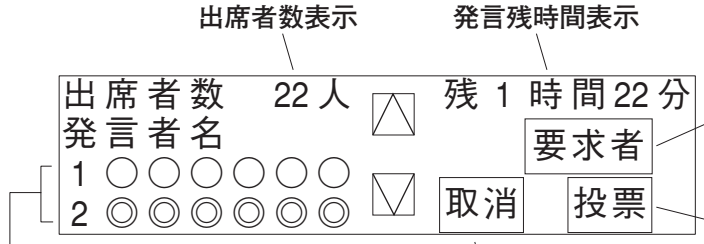
[表示の内容]

出席者数　：出席者数を表示します。
発言者名　：発言中の参加者の名前を表示します。
発言要求者名：発言を要求している参加者の名前を表示します。
残時間　　：発言中の参加者の発言残時間を表示します。
投票結果　：電子式投票でおこなった投票結果を表示します。

[操作の内容]

発言者名確認　　：発言中の参加者の名前を確認します。
発言要求者名確認：発言を要求している参加者の名前を確認します。
発言取消　　：発言中の参加者（2人以上の場合はすべて）の発言を取り消します。
要求取消　　：発言を要求している参加者（2人以上の場合はすべて）の要求を取り消します。
投票　　：無記名投票および記名投票をおこない、結果を表示できます。

● 議長席の通常時の表示（発言者名表示の場合）



発言者名表示
最新の発言者の順に、2名までの発言者を表示します。
3人以上の発言者がいる場合は、▲、▼ボタンを押して次の名前を表示させます。
発言者が2人までのときは、▲、▼ボタンは表示されません。

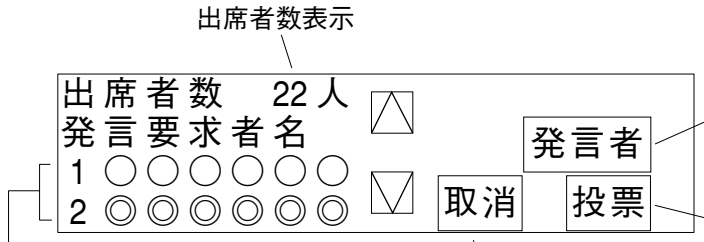
発言取消ボタン
すべての発言を取り消す場合にこのボタンを押します。

発言要求者名確認ボタン
発言要求者がいる場合はこのボタンが表示されます。
ボタンを押すと発言要求者の確認ができます。

投票ボタン
電子式投票を始める場合にこのボタンを押します。
電子式投票機能がない場合はこのボタンは表示されません。

ご注意 同時発言者の数を「無制限」に設定している場合は、発言者名は表示されません。

● 議長席の通常時の表示（発言要求者名表示の場合）



発言要求者名表示
発言要求した順に、2名までの要求者を表示します。
3人以上の要求者がいる場合は、▲、▼ボタンを押して次の名前を表示させます。
要求者が2人までのときは、▲、▼ボタンは表示されません。

発言要求取消ボタン
すべての発言要求を取り消す場合にこのボタンを押します。

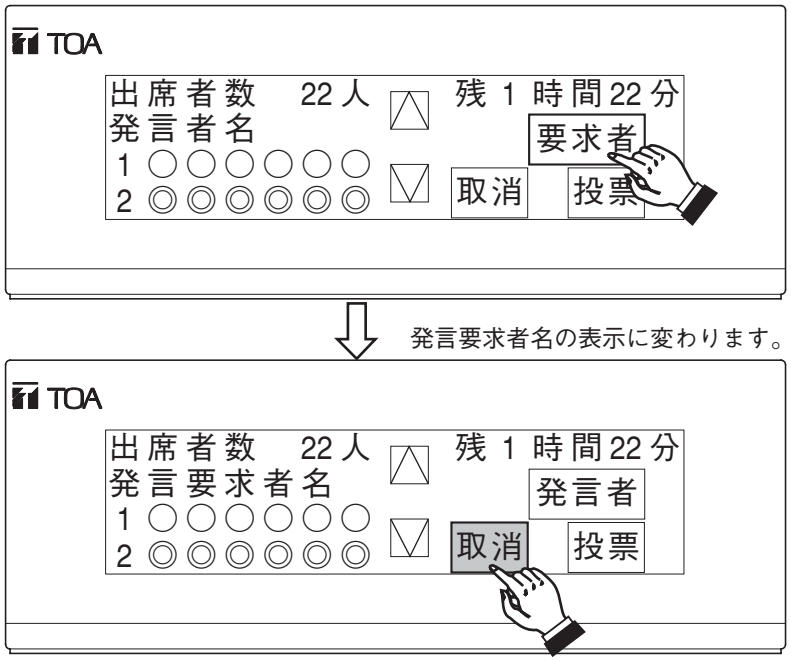
発言者名確認ボタン
発言者がいる場合は、このボタンが表示されます。
ボタンを押すと発言者の確認ができます。

投票ボタン
電子式投票を始める場合にこのボタンを押します。
電子式投票機能がない場合はこのボタンは表示されません。

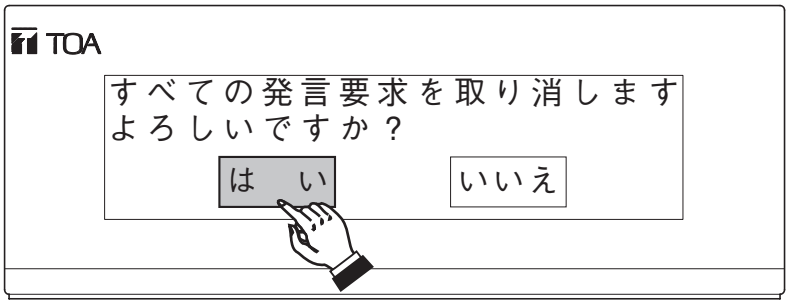
● 発言要求取消のしかた

発言要求取消は、操作席からもできます。

1.「発言者名」を表示しているときは 要求者 ボタンを押して、「発言要求者名」を表示させます。

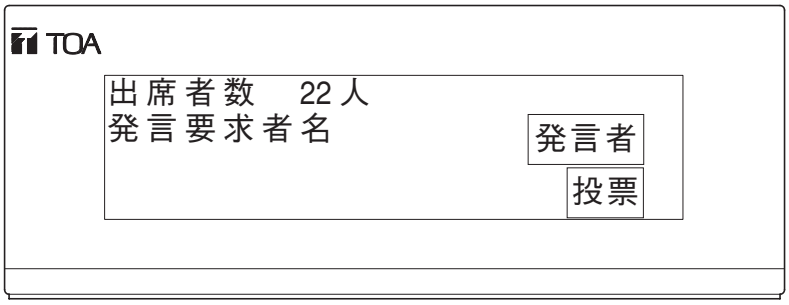


2. 取消 ボタンを押します。下図の表示に変わります。



3. は い ボタンを押します。発言要求が取り消されて、下図の表示に変わります。

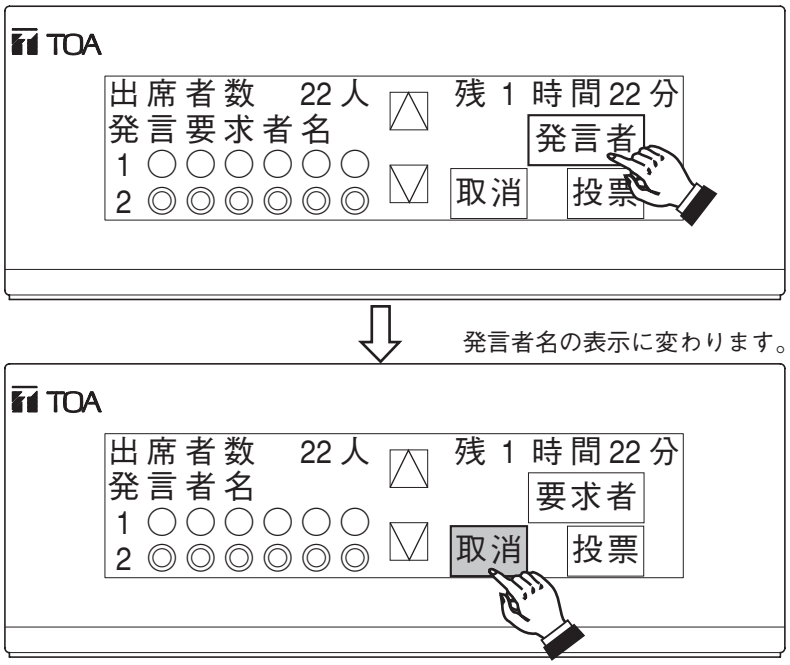
※ 発言要求取消を中止する場合は、 いいえ ボタンを押すと「発言要求者名」の表示にもどります。



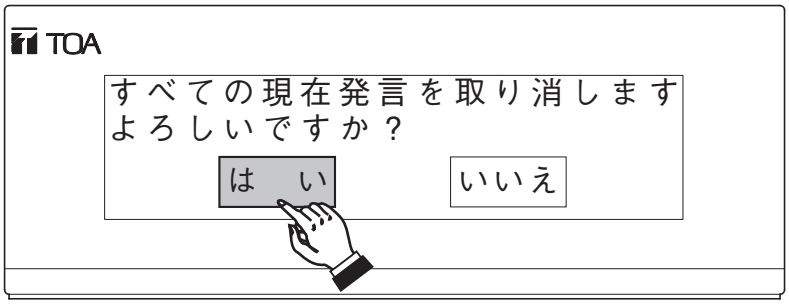
● 発言取消のしかた

発言取消は、操作席からもできます。

1.「発言要求者名」を表示しているときは 発言者 ボタンを押して、「発言者名」を表示させます。

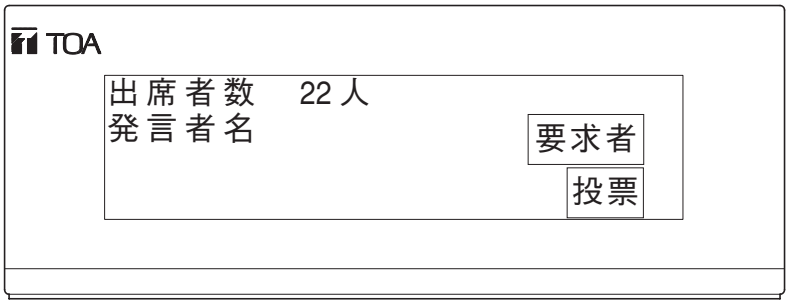


2. 取消 ボタンを押します。下図の表示に変わります。



3. は　い ボタンを押します。発言が取り消されて、下図の表示に変わります。

※ 発言取消を中止する場合は、 いいえ ボタンを押すと「発言者名」の表示にもどります。

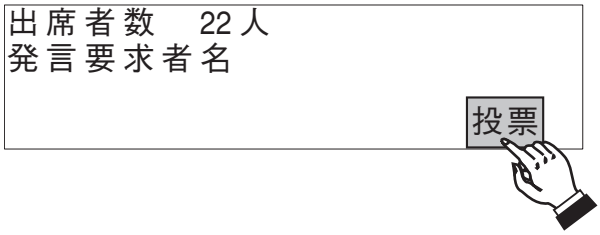


● 投票のしかた

投票は、操作席からもできます。投票は、無記名投票と記名投票ができます。
記名投票は参加者の投票内容が投票結果として残ります。無記名投票の場合は投票数だけが残ります。投票の手順は無記名でも記名でも同じです。

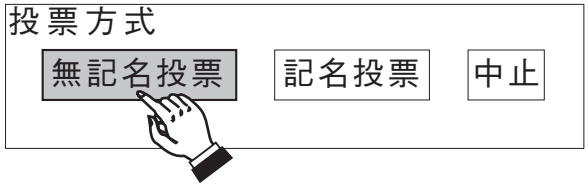
ご注意 投票を開始すると現在発言および発言要求がすべて取り消されます。

1.「発言者名」を表示しているときは 要求者 ボタンを押して、「発言要求者名」を表示させます。



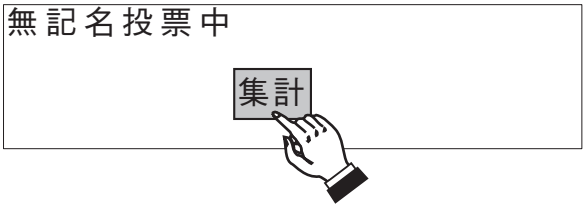
2. 投票方式の選択表示になります。 無記名投票 または 記名投票 ボタンを押すと投票が始まります。

※ 投票を中止する場合は、 中止 ボタンを押すと **1** の表示にもどります。

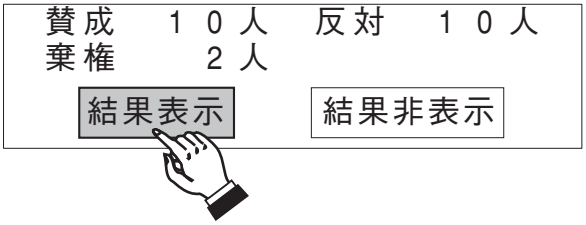


3. 投票中は下図の表示をします。 集計 ボタンを押して投票を集計します。

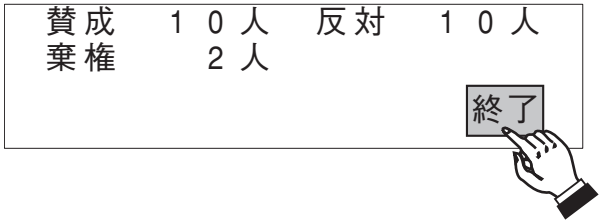
ご注意 参加者全員の投票を確認してから 集計 ボタンを押してください。



4. 投票結果が議長席にだけ表示されます。 結果表示 ボタンを押すと参加者席および場内表示器に投票結果が表示されます。 結果非表示 ボタンを押すと投票結果は表示されません。



5. 終了 ボタンを押すと投票結果の表示が消えて **1** の表示にもどります。



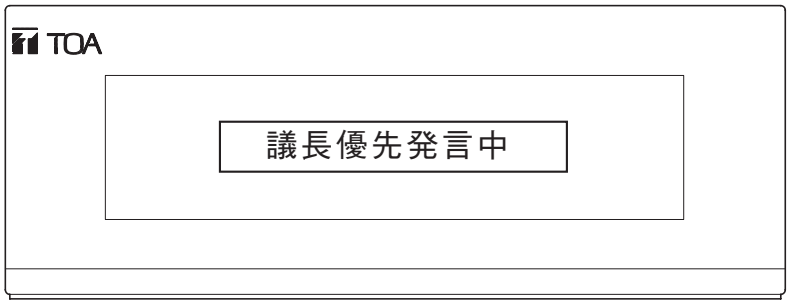
■ 演壇の場合

[表示の内容]
残時間　　：発言残時間を表示します。
議長優先発言表示：議長優先発言時に表示します。

[操作の内容]
演壇での操作はありません。

● 発言中の表示

● 議長優先発言中の表示



※ 議長優先発言中には、演壇での発言ができません。

■ 議員席／理事席の場合

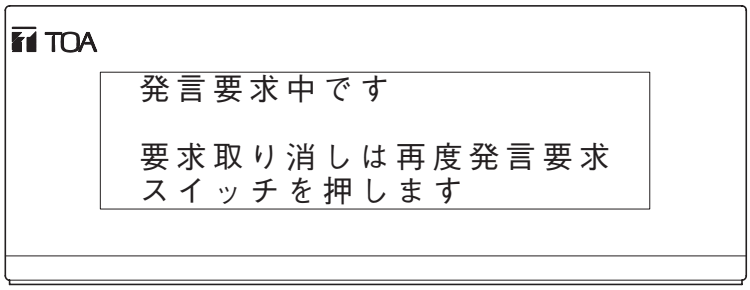
[表示の内容]
発言中　　：発言中の表示をします。
発言要求中　　：発言要求中の表示をします。
残時間　　：発言残時間を表示します。
議長優先発言表示：議長優先発言中に表示します。
投票結果　　：電子式投票でおこなった投票結果を表示します。（☞ P. 16）
メッセージ　　：スポットメッセージを表示します。

[操作の内容]
投票　　：投票権を持っている席の参加者（議員）が投票をおこないます。（☞ P. 16）
メッセージ確認：メッセージを確認した後にメッセージを消します。

● 発言中の表示

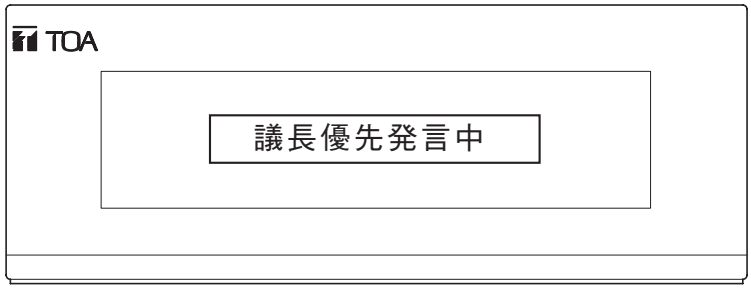
※ 議長によって発言取消があった場合は、表示が消えます。

● 発言要求中の表示



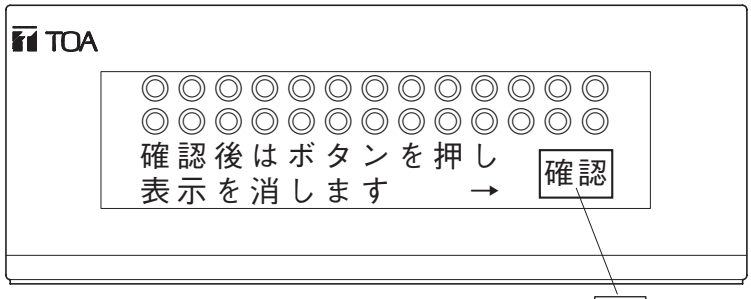
※ 議長によって発言要求取消があった場合は、表示が消えます。

● 議長優先発言中の表示



※ 議長優先発言中には、議員席／理事席での発言ができません。

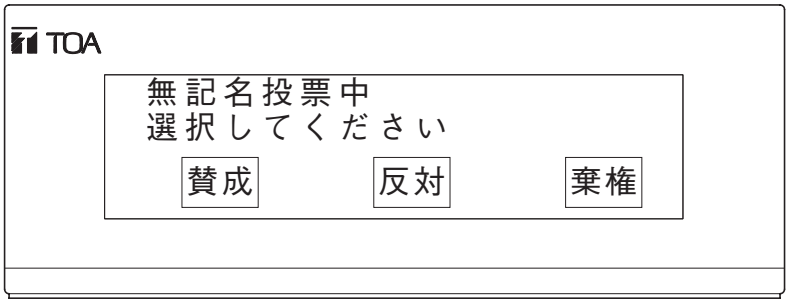
● メッセージの表示



ご注意 メッセージ確認後は、必ず 確認 ボタンを押してメッセージを消してください。
確認 ボタンを押さないとメッセージが表示されたままになります。

■ 電子式投票のしかた

1. 投票が始まると 賛成 、 反対 、 棄権 のボタンが表示されます。
発言中・要求中の場合は、発言・要求が取り消されます。

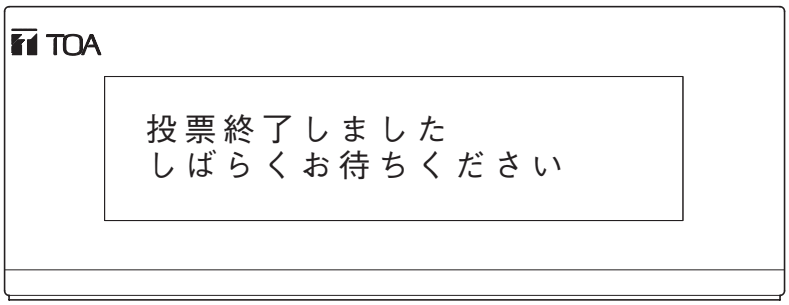


※ 記名投票の場合は「記名投票中」の表示になります。

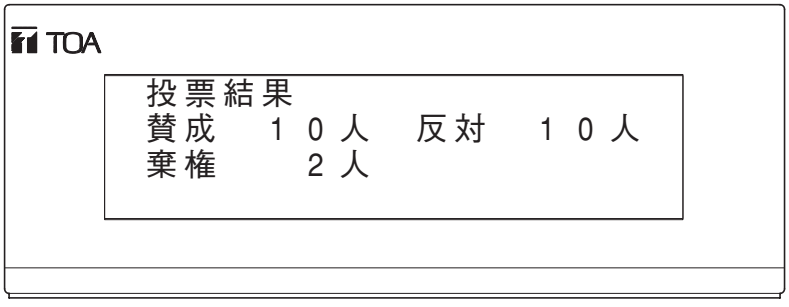
2. 賛成 、 反対 、 棄権 のいずれかを選んで投票します。ボタンを押すと表示が反転（白抜き文字）します。

※ 選択を変更する場合は他のボタンを押してください。

3. 投票が終了すると下図の表示になります。



4. 続いて、投票結果が下図のように表示されます。

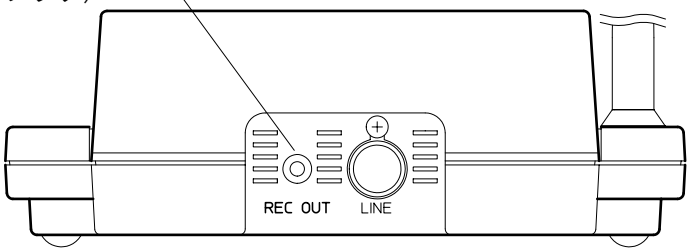


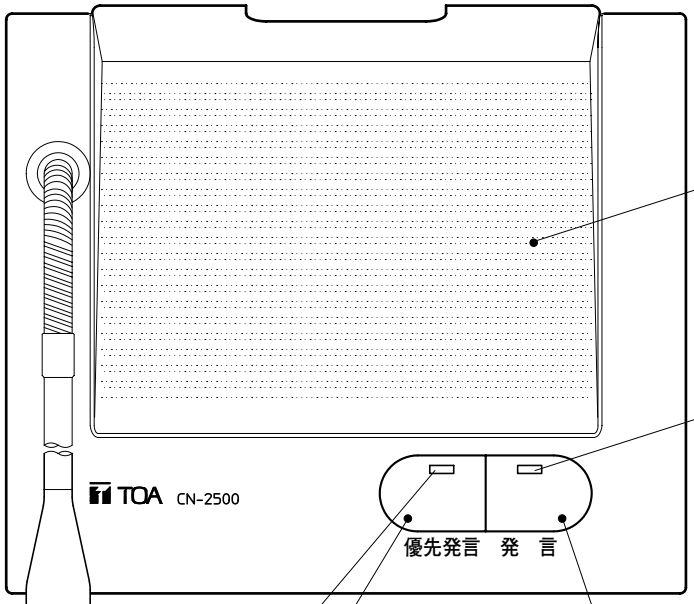
※ 結果表示のない場合は投票終了後に表示が消えます。

議長ユニット CN-2500

イヤホン、録音出力共用端子

イヤホンまたは録音機を接続します。
（φ3.5ミニプラグ）





モニタスピーカ

議長発言表示灯

点灯中は発言できます。

ライトリング

点灯時：マイクロホンがオンです。
消灯時：マイクロホンがオフです。

マイク部

議長発言ボタン

押すと議長発言表示灯が
点灯して発言できます。

※発言が終わればもう一度押して
マイクを「オフ」にします。

議長優先発言表示灯

点灯中は議長優先発言が
できます。

議長優先発言ボタン

押すと議長優先発言表示灯が
点灯し優先して発言できます。
他のマイクロホンは、すべて
「オフ」の状態になります。

※発言が終わればもう一度押して
マイクを「オフ」にします。

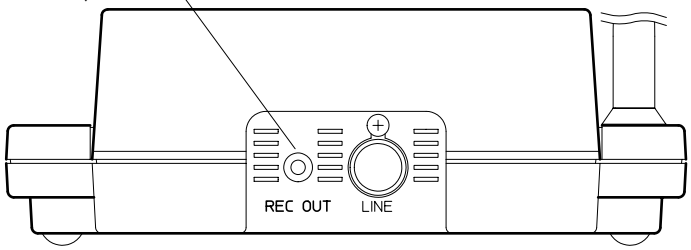
ご注意

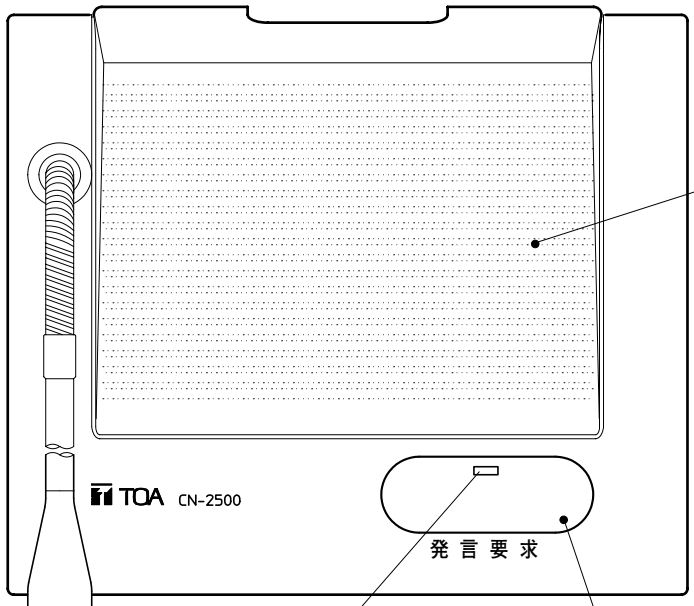
- 通常は、議長発言ボタン（右側）を押して発言してください。
- 他の発言中のマイクをオフにする場合は、議長優先発言ボタン（左側）を押して発言してください。
- 自席で発言中は、ハウリング防止のためモニタスピーカから音声を聞くことができません。
- 近隣席の参加者が発言中は、ハウリング防止のためモニタスピーカから音声を聞くことができない場合があります。

参加者ユニット CN-2520

イヤホン、録音出力共用端子

イヤホンまたは録音機を接続します。
（φ3.5ミニプラグ）





モニタスピーカ

ライトリング

点灯時：マイクロホンがオンです。
消灯時：マイクロホンがオフです。

マイク部

発言許可表示灯

点滅時：発言要求中です。（マイクロホンがオフです。）
点灯時：発言できます。（マイクロホンがオンです。）
消灯時：マイクロホンがオフです。

発言要求ボタン

発言したいときに押します。
↓
発言許可表示灯が点滅します。
（発言要求中です。）
↓
発言許可表示灯が点灯すれば
マイクロホンが「オン」になり
発言できます。

※発言要求中に押すと発言許可表示灯が消灯して、要求を取り消すことができます。

ご注意

- 自席で発言中は、ハウリング防止のためモニタスピーカから音声を聞くことができません。
- 近隣席の参加者が発言中は、ハウリング防止のためモニタスピーカから音声を聞くことができない場合があります。

録音機

ご注意

会議開催前にはPCからの操作で試し録音を行い、録音機が動作して確実に録音ができるかどうかの点検をするようにしてください。

■ カセット式録音機 AR-71B/72

● 取り扱い上のご注意

・使用できるカセットテープはノーマルテープのC-60またはC-90のみです。
・1台の録音機にC-60とC-90のテープの混在はできません。
・一度使用したテープの場合はA面側に完全に巻き戻してからご使用ください。
・テープ交換なしでの連続録音可能時間（録音機1台当たり）は以下のとおりです。
C-60テープ使用時：1時間55分、C-90テープ使用時：2時間55分
・1台の録音機での録音順序は以下のとおりです。
デッキ1のA面→デッキ2のA面→デッキ1のB面→デッキ2のB面
・録音機が複数台ある場合は1台目から開始し、以後、2台目→3台目→4台目に移ります。
・連動録音を確実に行うために、PCから操作する場合は、録音機前面で録音、一時停止の操作をしないでください。

● 会議開催前

1. 録音機の電源を入れます。

2. 録音機のデッキ1とデッキ2に新しいカセットテープをA面を表にして入れます。
メ　モ　テープのラベルに録音順序をあらかじめ記入しておくと録音後の整理に便利です。

3. 録音機前面のテープ選択スイッチをテープの種類（C-60またはC-90）に合わせて設定します。必要な場合はカウンタを[000]にリセットしておきます。

● 会議開催中

1. PCの録音開始ボタンを押すと録音が開始し、一時停止ボタンを押すと録音が一時停止します。
メ　モ　「MDトラックネーム書込み」ボタンを押してメモリーカード式録音機を停止させた場合は、カセット式録音機は一時停止します。

2. 各テープのB面終了時にブザー音（PC画面上には終了メッセージ）が出ますので、必要な場合はテープ交換をします。

ご注意

- 録音機を1台でご使用の場合は、ブザー音ごとにテープ交換をしてください。
- 録音機を複数台でご使用の場合は、デッキ1とデッキ2が共に録音終了した後にテープ交換をしてください。デッキ1のテープ終了時のブザー音は無視してください。

● 会議終了後

1. デッキ前面の停止ボタンを押して停止させます。
メ　モ　PCのソフトウエア終了時は自動的に一時停止します。

2. カセット取出しボタンを押して、すべてのテープを取り出します。

3. 録音機の電源を切ります。

■ メモリーカード式録音機 PMD560/570、DN-F650R

● 取り扱い上のご注意

・使用できるメモリーカードは、PMD560/570 と DN-F650R で異なります。
PMD560/570：コンパクトフラッシュ（CF カード）
録音時間
1 GB カード使用時：70 時間 56 分
4 GB カード使用時：283 時間 44 分

DN-F650R：SD カード
録音時間
8 GB カード使用時 ：56 時間 56 分
16 GB カード使用時：113 時間 47 分
32 GB カード使用時：227 時間 33 分

・録音時間は録音品質設定によって変化します。（上記時間は初期設定で使用した場合の録音時間です。）
・録音時間について詳しくは、各録音機に付属の取扱説明書をご確認ください。
・録音済みのカードの場合は、録音内容を完全に消去してからご使用ください。
・PC から録音操作をする場合は、録音機側で録音・一時停止の操作をしないでください。
・録音機はシステムに 1 台しか接続できません。長時間録音が必要な場合は、容量の大きな CF カードを使用してください。

● 会議開催前

1. 録音機の電源を入れます。
2. 録音機に新しいカードを入れます。

● 会議開催中

1. PC の録音開始ボタンを押すと録音が開始し、一時停止ボタンを押すと録音が一時停止します。
2. 残時間が 30 秒以下になると、録音が停止します。
続けて録音する場合は、ディスクが停止した後に CF カードを交換し、録音操作をしてください。
メ　モ バックアップ録音設定時は、カセット式録音機 AR-72 で録音が開始されます。

● 会議終了後

1. PC の一時停止ボタンを押して停止させます。
メ　モ ソフトウエアを終了させると録音は自動的に停止します。
2. EJECT ボタンを押して、すべてのディスクを取り出します。
3. 録音機の電源を切ります。

故障かなと思ったら

症状	点検箇所	対策処置
ソフトウェア起動時にエラー表示が立て続けに出る。	各ユニットの電源が入っているか確認してください。	電源の入っていないユニットに電源を入れ、ソフトウェアを再起動します。
マイク選択をしてもマイクがオンにならない。	中央制御ユニットの制御切換スイッチが「手動」になっていませんか。	中央制御ユニットの制御切換スイッチを「CPU」にします。
マイクをオンにしてもマイクの音声が出力されない。	メイン出力音量、アンプの音量調節器が最小になっていませんか。	音量調節器で適切な音量に調節します。
録音開始ボタンを押しても録音が開始されない。	録音機の電源が入っているか確認してください。	録音機に電源を入れます。
演壇マイクをオフにしようと「演壇」をクリックしてもオフにならない。	「演壇で発言する」の設定になっていませんか。	「演壇で発言する」の設定では、選択した議席ボタンをクリックします。
議長マイクをオフにしようと「議長」をクリックしてもオフにならない。	議長優先発言中ではありませんか。	議長優先発言は議長席でのみオフにできます。

TOA

TOA お客様相談センター

商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関するご相談にお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル **0120 - 108 - 117**
ナビダイヤル 0570-064-475（有料）
FAX 0570-017-108（有料）
※ PHS、IP電話からはつながりません。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA ホームページ　http://www.toa.co.jp/

133-12-642-0D